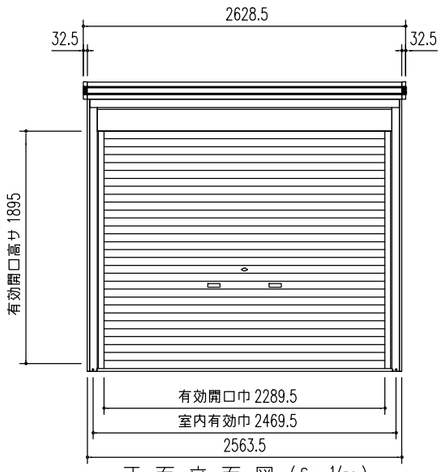
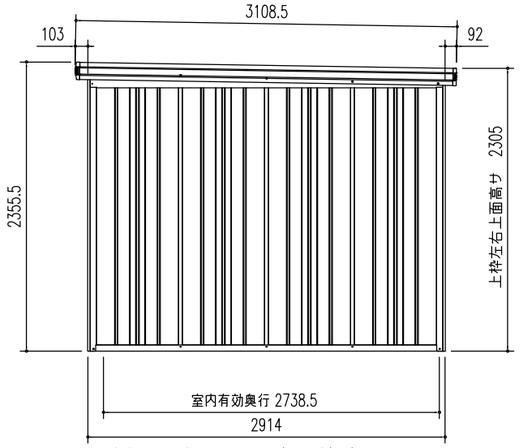
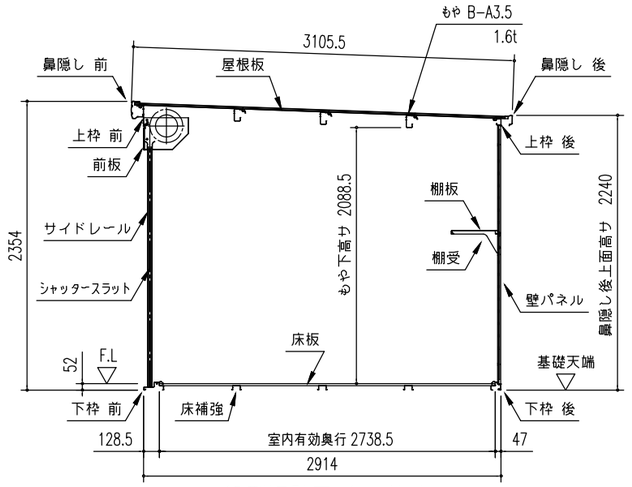


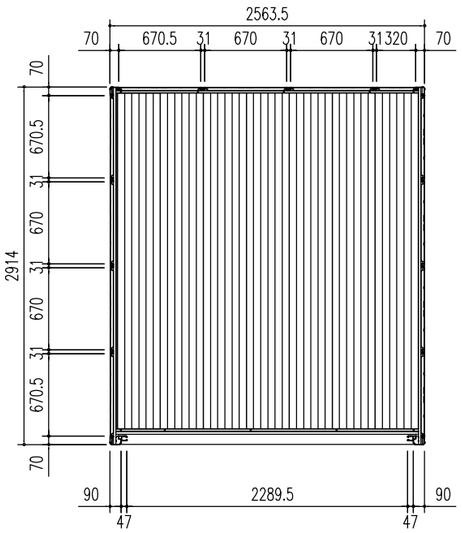
正 面 立 面 図 （S = 1/50）



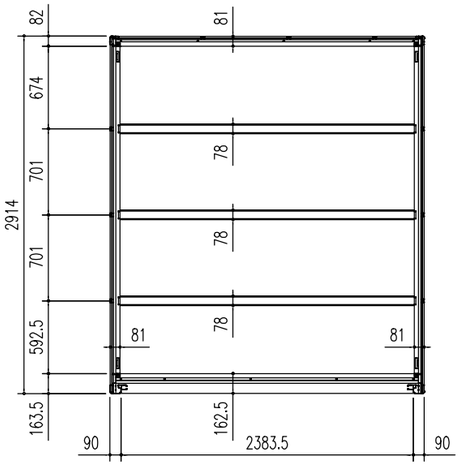
側 面 立 面 図 （S = 1/50）



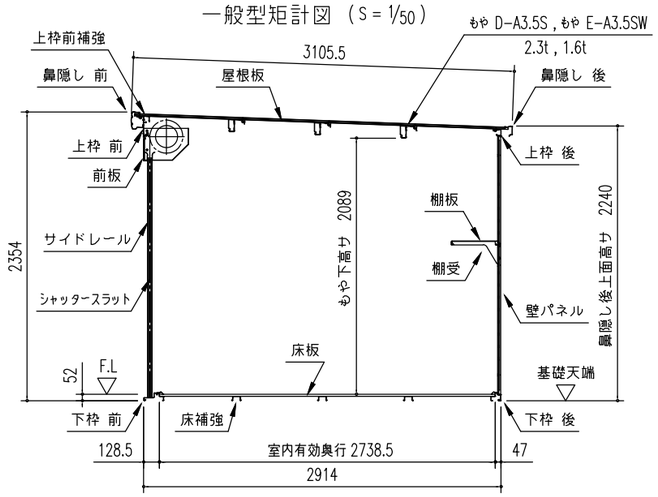
一般型矩計図 （S = 1/50）



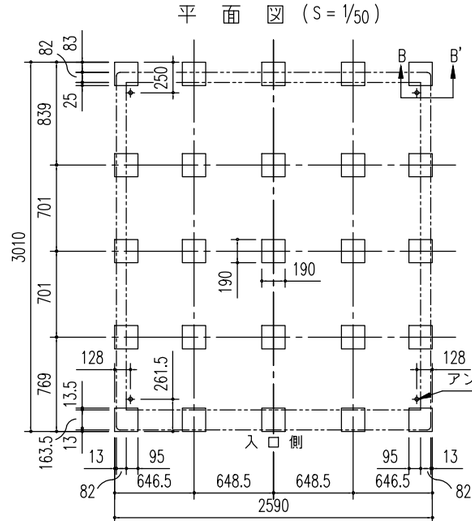
平 面 図 （S = 1/50）



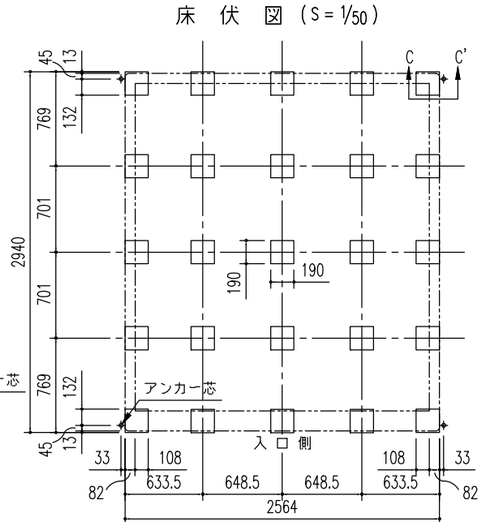
床 伏 図 （S = 1/50）



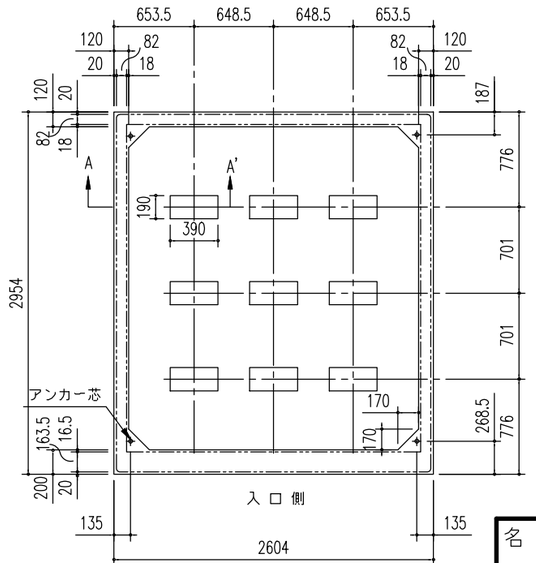
積雪型矩計図 （S = 1/50）



ブロック基礎伏図（S = 1/50）
（内アンカー用）
※内アンカーセット（オプション）別途必要



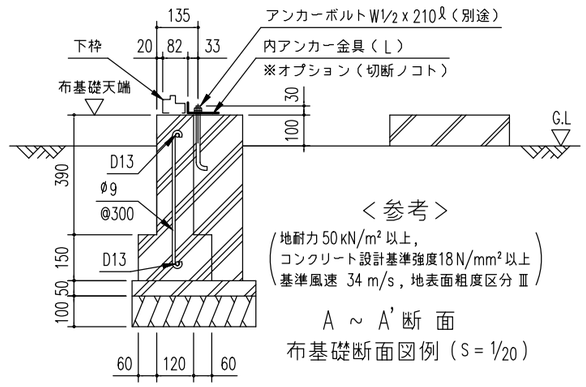
ブロック基礎伏図（S = 1/50）
（外アンカー用）



布 基 礎 伏 図 （S = 1/50）
※内アンカーセット（オプション）別途必要

部　材　名	厚さ(mm)	材　質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
<一般型>もや B-A3.5	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>もや D-A3.5S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>もや E-A3.5SW	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠前（側・後）	1.2(1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前（後）	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠前補強（積雪型のみ）	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左,右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前 板	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター水切り	−	アルミニウム合金押出形材
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱 後・側	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム−亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート（L）	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板SGCC（後塗装仕上げ）

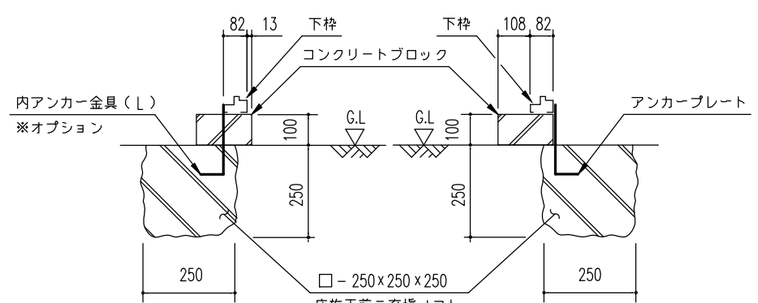
部　材　名	サイズ（巾×高サ）
壁パネル H-A	670 x 2110
壁パネル H-F	319.5 x 2110



＜参考＞
（地耐力 50 kN/m² 以上，
コンクリート設計基準強度18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s，地表面粗度区分 Ⅲ）

A ～ A'断 面
布基礎断面図例（S = 1/20）

注１）地耐力が 50 kN/m² 未満（30 kN/m²以上）の場合、底盤幅を 300mmとし、かつ補助筋を入れて下さい。
注２）寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注３）その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



B ～ B'断 面
（内アンカー用）

C ～ C'断 面
（外アンカー用）

ブロック基礎断面図例（S = 1/20）

名　称	ヨド物置 エルモシャッター <単棟型>
機種名	LOD(S)−2529HF 型 <1/1>

株式会社 ヨドコウ

<LOD(S)−2529HF_BK_1R_0Y.DXF >